

北欧周遊 2008.07.31 ~ 2008.08.13

■ 2008.07.31 北欧へ ■



08:15 Hotel から無料シャトルバスで空港。成田 11:30 → アムステルダム 16:20 (日本 23:20)
約 12 時間の長い旅。アムステルダム 18:40 → コペンハーゲン 20:05 (27:05) 約 1.5 時間。
空港からコペンハーゲン中央駅までは、電車で約 15 分。
コペンハーゲン駅前 City Hotel Nevo 宿泊

■ 2008.08.01 コペンハーゲン市内観光 ■



【コペンハーゲン市庁舎】



【カステレット要塞】



【クリスチャンスボー城】



【アメリエンボー宮殿】



【人魚の像】



フレデリック教会



【朝食ヴァイキング】



【お馴染みビール】



【似顔絵描き】

ホテルの朝食バイキングをゆっくりと味わう。中央駅から市庁舎を目指して歩く。
コペンハーゲン市庁舎、国立博物館、クリスチャンスボー城（世界遺産）、アメリエンボー宮殿、人魚の像（おとぎの国デンマークの象徴）、カステレット要塞、ストロイエ、ニューハウン等を観光。

ホテル Nevo はセブンイレブン隣。ロビーに日本語表示 OK の無料 PC 有り。
 朝食ヴァイキングでは、ハム、チーズ、コンビーフが美味。
 カールスベア、ツボーなど、日本でもお馴染みのビール（小瓶 10.5DKK）が旨い。

■ 2008.08.02 コペンハーゲンからオスロに移動 ■



【オスロ行き列車】



【Soria Maria Hotel】



コペンハーゲン中央駅で鉄道パスのスタンプを押してもらう。
 コペンハーゲン発 10:23 → マルメ → ヨーテボリ 14:20 着
 ヨーテボリ バスで乗り 替える。再び鉄道で 15:31 発 → オスロ 20:45 着
 オスロ中央駅 → 地下鉄約 35 分 Voksenkollen 下車。徒歩 10 分。
 Soria Maria Hotel(4 星)宿泊。ここも、ロビーに無料のインターネット端末あり。

■ 2008.08.03 オスロ観光 ■



【オスロ大聖堂】



【王宮】



【国立美術館】

Soria Maria は、いいホテル。でも中心から遠い（電車 35 分。徒歩 10 分）なあ。
 今日もまたホテルの朝食バイキングをゆっくりと味わう。鮭の切り身ペッパー焼き、スモークが格別。ハム、チーズ、牛乳も美味。ヤイトオスト Geitost 山羊乳のチーズ（茶色）は珍味。
 昼ぬいて、夜はつまみ程度だから、ヤセるなこりゃあ。
 正午頃、地下鉄で中央駅へ。中央駅そばのオスロ大聖堂は、現在も修復中。
 カールヨハン通り、王宮、歴史博物館、などを見学。国立美術館ではムンクの「叫び」を鑑賞。
 日曜で両替ができなくて困った。ミニバンクというカードキャッシングマシンを見つけて、なんとかしのぐ。

■ 日本語入力はどこでもできる ■



【広くていいお部屋】



【日本から持参したカップ麺】



【歴史博物館トナカイ剥製】

ホテルに戻りインターネット。残念なことに日本語が読めるが、入力にはできない。
そこで、準備しておいた裏技を使うことにした。

「Ajax IME: Web-based Japanese Input Method」というサイトにアクセスするのだ。
ここで日本語を入力してあとはコピー&ペーストすればいい。どう？ うまくいってるでしょ。

■ 2008.08.04 フィヨルド観光 ■



【見事な滝】



【観光船に乗り込む】



【ソグネ・フィヨルド】

ホテルを朝6時半にチェックアウト。急いで食事を取りオスロ中央駅に向かう。
オスロ発の列車はフィンセまで25分遅れ。乗り継ぎに間に合わないかもと多少焦る。
ミュルダールでフロム鉄道に乗り換える。滝や峡谷が絶景。フロム到着後、両替とチケット購入。
この船旅が、ソグネ・フィヨルド観光のハイライト。アウランを経由し、グドヴァンゲンへ。
ヴォスまではバス。その後再び列車でベルゲンへ。ベルゲン駅前、ホテル City Box に宿をとる。

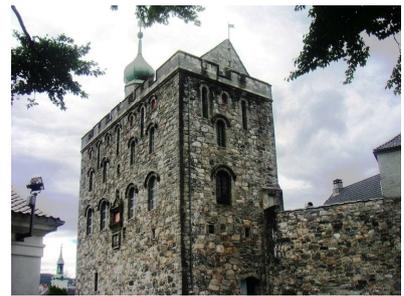
■ 2008.08.05 ベルゲン観光 ■



【ベルゲンの美しい街並み】



【ブリッゲン】



【ローセンクラツの塔】



【魚市場 サーモン】



【トナカイの角と毛皮】



【公園で時間潰し】

ベルゲン美術館そばの公園でくつろぐ。魚市場、ブリッゲン、ローセンクラツの塔、ホーコン王の館、などを見学。ブリッゲンは世界遺産、何度も火災に遭うがその都度復元、修復されてきたとのこと。寝台出発の夜11時まで、時間を潰すのに苦心。

でも、白夜のおかげで10時頃まで明るく助かった。例の公園で、ビールを飲みながら軽く食事。

■ 2008.08.06 スtockホルムで中華料理 ■

ベルゲンから寝台でオスロへ。間違って1等個室を購入してしまったが、快適至極で結果オーライ。
オスロで1時間ほど待ってインターシティに乗り換え、ストックホルムに向かう。

ところが、2時間ほどでエンジントラブル。代替のバスに乗り換え、3時間遅れの16:30到着。



【寝台車一等個室】



【中華バイキング】



【フレイズ・ホテルで無線 LAN】

朝から何も食べてなかったので、夕食は China Wang 神州飯店で中華バイキング。
 フレイズ・ホテルは部屋で無線 LAN ができる。
 こうして写真をアップできることを考えると、代金約 2 千円 (24 時間) は安いかも。
 でも、ザウルスで作業は辛い。やっぱりノートパソコンを持ってくればよかったか。
 ちなみに、ノキア E 61 はバッテリーがいかれて、現在使用不能です。

■ ストックホルム ■



【王宮】



【大聖堂】



【大広場】

フレイズホテルは狭いけどお洒落でいいホテル。
 ホテルの朝食ヴァイキングでは、名物ショットブラール (ミートボール) が美味。
 午後、ガムラ・スタン地区を観光。王宮。大聖堂。大広場などを見学。
 馬の糞が何とも言えない匂いを放っておりましたな。
 市バス。「前部入り口でドライバーに行き先を伝えチケットを買う」とガイドブックに書いてた。
 でも、実際はバス停の自販機でチケットを買わねば乗れない。おばさんドライバーに冷たく拒否される。仕方なく自販機利用を試みるも、スウェーデン語でよく分からない。
 何度も失敗したあげく、大体仕組みがわかってきた。どうやら大人 1 ゾーンは 30 クローネ。
 小銭が足りないのでコンビニでジュースを買う。やっと用意できて、いざチケットを！ となるが、緑のボタンを押しても、お金が戻ってきてしまう。キャンセルボタンは別にあるので間違いはないはずだが、何度やっても同じ。万策尽きたボク…。タクシーでいくしかないか…。
 でも、もしかしたら、故障?? そうでした。
 道路向かいのバス停の自販機では、ちゃんとうまくいきました。

■ 2008.08.07 タリンク・シリアライン ■



【タリンク・シリアライン】



【船室】



【BAR】



【カジノ】



【豪華な夕食バイキング】



【ジャガイモ蒸溜酒スナップス】

さすがは、Aクラス。ホテルのシングルよりもいい部屋。奮発して高いお金を払っただけありました。(鉄道パス割り引きで半額だけど。)

船内には、レストラン、免税店をはじめ、バー、カジノ、ディスコ、カラオケなど、ありとあらゆる施設があった。各店舗では、ギター弾き語り、ピアノ弾き語りの生演奏あり。

極め付きは、踊り場つきステージ。バンドが何組も登場するほか、ダンスショー、抽選会など夜遅くまで客を楽しませてくれる。このステージの様子は、部屋のTVでも見られるから驚きだ。

フェリーの免税店でジャガイモの蒸溜酒「スナップス」(Akvavit)とビールを購入。

ゆっくり杯を傾けながら、豪華客船の旅を楽しみましたとさ。

■ 2008.08.08 タリン到着 ■



【タリン港】



【16ユーロホステル】



【スーパーのお寿司】

タリン情報を入れたSDカードを自宅に置き忘れたため、何もない状態で上陸。

地図を手に入れたはいいが、ホテルの場所が大体しかわからない。何人にも道をたずねた揚句、最後はおまわりさんに聞いて、やっと場所がわかりましたとさ。16ユーロホステル泊。部屋は広いが、屋根裏部屋のように、一部天井が低くて息苦しいので、ベッド等の配置換えをしてやっと落ち着く。

スーパーにお寿司が売っていた。寿司は世界的にブームなので、最近は、どこでも食べることができるようになった。「味もそこそこ」と言いたいところだが、このシャリは最悪。

ろうそくのような堅さで、とても食べられませんでした。ちなみに、ネタはうまかったデス。

■ 2008.08.09 タリン観光 ■



【スールランナ門】



【タリン城壁】



【アレクサンドル・ネフスキー大聖堂】

タリン市内を観光。観光は旧市街が中心。石畳の町並みがよい。首都なのに時間がゆったりと流れる感じ。物価が安くてほっとする。北欧よりかなり安い。ビール小瓶百円程度なのがうれしいねえ。

スーパーの総菜が安くて美味しそうだったので、それで夕食とする。
チキンとチキンライス、ビールにスナップスで爆睡。

■ 2008.08.10 ヘルシンキ観光 ■



【ウスペンスキー大聖堂】



【マーケット広場】



【ヘルシンキ大聖堂】



【元老院広場】



【アカデミア書店】



【ケバブ&ライス】

タリンからフェリーでヘルシンキへ。ターミナルから歩くと、じきにウスペンスキー大聖堂が見え、マーケット広場、エスプラナーディ公園に着く。

この公園は無料の公衆無線 LAN が使えるというので、早速チャレンジ。見事成功。ブログ更新。中央駅前からホテルへは、トラムで移動。

フェノ・ホテルはバス・トイレ共同だが、清潔で、セキュリティもしっかりしている。しばし休憩の後、再び市内観光。

ヘルシンキ大聖堂、元老院広場、などを見学。エスプラナーディ通りには、イッタラ、マメリッコ、カレヴァラ等、有名なブランドショップが数多くあるということで、ウインド・ショッピング。

北欧デザインは噂どおり素晴らしい。

どうしても和食が食べたくなかったので、日本食レストランに行くことを決意。だいぶ道に迷った揚句、「今夜は予約でいっぱい」と断られる。とほほ。ホテルに戻り、近くの店でケバブ&ライスをテイクアウト。これが安くて美味しかった。

■ 2008.08.11 タンペレ観光 ■



【川辺公園@タンペレ】



【ムーミン博物館】



【歌舞伎スペシャル】

インターシティという特急列車で約2時間ほど北にある都市。ムーミン谷（ムーミン博物館）で有名。案の定、日本人多数と出会う。ミーハーな性癖が出て、おみやげをちょっぴり購入。

午後、ヘルシンキに戻り観光。例の公園の無線 LAN がなぜかつながらなくなった。

夕食は昨日断られた日本食レストラン「歌舞伎」。歌舞伎スペシャルをオーダー。

エビや魚のフライ、煮物、焼き肉に、ご飯とみそ汁。
結構おいしく、何よりも心（と胃袋？）が癒されました。

■ 2008.08.12 アムステルダム ■



【ホテルのレストラン】



【軽食無料サービス】



【オランダは麦酒が旨い】

ヘルシンキ空港の手荷物検査で一悶着。おみやげのたらこペーストが引っかかって、結局リュックを預けることに。

あわてていたのも、荷物をアムステルダム空港で受け取れるかどうか確認するのを忘れた。

トランスファー・デスクで問い合わせると、今ここから KLM に直接電話せよと言われる。

ちゃんと英語でしゃべれるか不安…。「荷物をアムステルダムで受け取れるか」と聞くと、「東京に行くことになっている」という。ますます焦って、英語がなかなか出てこなくなりましたが、「アムステルダムで受け取れるように変更してくれ」と何とか言ったような気がする。

向こうからは「それは難しい」と言われた（ような気がする）。「そこを何とかしてくれ」（と言ったような気がする）。向こうが何かいろいろしゃべったが、「Don't worry」だけははっきりと聞き取れたので、多分大丈夫と確信。

アムステルダム空港からホテルまでは、無料のシャトルバスがあるらしい。

予約はしていなかったが、空港でバスを見つけては運転手に聞きまくり、ほどなく発見。

無事チェックイン。この旅行中、初めてバスタブのある部屋に泊まることが出来、感激！

日本人は湯船がないとね。レストランでは軽食と飲み物がサービスとわかり、これまた感激。

■ 2008.08.13 日本へ ■



【バルコニー】



【お部屋でゆっくり】

オランダでは観光をせず、ホテルでゆっくりすると決めていた。

朝食ヴァイキングをゆっくりとり、お風呂に何度も入る。

チェックアウトの時間 11:00 ちょうどに、五輪サッカー、日本 VS オランダ戦が始まった。

ホテル施設内では TV 観戦できず、早めに空港へ。残念ながら負けちゃった。

免税店で E61 のバッテリーを捜すが、どこも品切れ。ヘルシンキ空港で買っておけばよかったか。でも 47 ユーロは高い。15:20 KLM オランダ航空 0861 便で日本へ。